

中2 地理 日本の地域的特色 選ぶ (20問) 版Jの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

() に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

- | | |
|---|---|
| (1) ヨーロッパ南部からアジアに連なる造山帯が () だ
ア アルプス・ヒマラヤ造山帯 イ 三大都市圏 ウ 太平洋ベルト | ア |
| (2) 暖流と寒流がぶつかる所を () という
ア 促成栽培 イ 産業の空洞化 ウ 潮目 | ウ |
| (3) 飛騨・木曽・赤石の3つの山脈を () という
ア 南海トラフ イ 日本アルプス ウ 三大都市圏 | イ |
| (4) 川が山地から平地に出る所にできる扇形の土地が () だ
ア 過密 イ 扇状地 ウ 梅雨 | イ |
| (5) 陸地のまわりのゆるやかで浅い海底を () という
ア 水力発電 イ 台風 ウ 大陸棚 | ウ |
| (6) 太平洋側を北へ流れる暖流が () である
ア 黒潮 イ 三大都市圏 ウ 太平洋ベルト | ア |
| (7) 災害の被害が出そうな所や避難場所を示す地図が () だ
ア ハザードマップ イ 抑制栽培 ウ 少子高齢化 | ア |
| (8) 初夏に雨やくもりの日が続く時期を () という
ア 三角州 イ 地熱発電 ウ 梅雨 | ウ |
| (9) 地震のゆれの強さを表す階級を () という
ア 震度 イ ハブ空港 ウ リアス海岸 | ア |
| (10) 駿河湾から日向灘沖に続く海底のみぞが () だ
ア 親潮 イ 南海トラフ ウ アルプス・ヒマラヤ造山帯 | イ |
| (11) くり返し使えてなくならないエネルギーを () という
ア 再生可能エネルギー イ 近郊農業 ウ 扇状地 | ア |
| (12) 年れいと男女ごとの人口を表す図を () という
ア 第三次産業 イ 産業の空洞化 ウ 人口ピラミッド | ウ |
| (13) 石油や石炭などを燃やして電気をつくるのが () だ
ア 火力発電 イ 促成栽培 ウ ハブ空港 | ア |
| (14) 人口が集中しすぎた状態を () という
ア 梅雨 イ 過密 ウ リアス海岸 | イ |
| (15) ウランの核分裂の熱で電気をつくるのが () だ
ア 台風 イ 原子力発電 ウ 液状化 | イ |
| (16) 人口が減って地域の生活が成り立ちにくい状態を () という
ア 近郊農業 イ 三角州 ウ 過疎 | ウ |
| (17) 東京・大阪・名古屋の都市圏をまとめて () という
ア 親潮 イ アルプス・ヒマラヤ造山帯 ウ 三大都市圏 | ウ |
| (18) 多くの航空路線が集まる乗りかえの拠点が () だ
ア ハブ空港 イ ヒートアイランド現象 ウ 梅雨 | ア |
| (19) 大都市の近くで野菜などを育てて出荷する農業が () だ
ア 過疎 イ 近郊農業 ウ 地熱発電 | イ |
| (20) 地域でとれた物をその地域で消費するのが () だ
ア 地熱発電 イ 地産地消 ウ 震度 | イ |